

# ぞうぐみだより

2024 年度 1 月 尚徳福祉会 生麦保育園



あけましておめでとうございます。お正月休みは楽しいことがたくさんあったのでしょうか。久しぶりにみる子どもたちの笑顔に心弾む新年です。ぞう組での生活も残すところ3か月となりました。子どもたちと一緒に一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお祈いします。

## 芋づるリース作り



芋ほりの時に巻いて作った芋づるリースに、モールや、リボン、ポンポン、松ぼっくり、ドングリを飾って、クリスマスリースを作りました。「ドングリにお顔を描きたいな」「つなげると、雪だるまみたい」と、たくさんのアイデアがでて、自然いっぱいの華やかな作品ができました。



## おたのしみかい

おたのしみ会にご参加いただきありがとうございました。年長になり、歌や合奏、劇、など覚えることが多くあり、「やりたい」「できるよ」と、話している子どもたちの表情は、緊張でいっぱいでした。日々の保育の中での練習を通して、大きな声が出るようになっていたり、振り付けるようになっていたり少しずつ形にしていけることができました。本番当日は、いつも以上の笑顔で登園し、保育者の方が緊張していました。歌や、劇の声は、今までで、一番大きく、楽しみながら参加している姿が本当に嬉しかったです。合奏も自分のパートに集中して、最後までやり遂げることができました。

おたのしみ会の後も、「世界中の子どもたちが～」

「わたし音楽家やまのこりす～」と  
優しい歌声が部屋に響いています♪



## 一生懸命

ぞう組の子どもたちを見ていると、一生懸命な姿に私たちも頑張ろうと、元気をもらう場面がたくさんあります。一人縄跳びを始めると、「20回跳べるまでやりたい」とジャンパーを脱いで、顔が赤くなるほど続けたり、折り紙の本を見ながら、「うーん、あれ？もう一回」と納得できるまで何度も繰り返し挑戦したり。年末の大掃除では、「自分のロッカーを雑巾で拭こう」と声を掛けると、おもちゃの棚も拭き、本棚の整理と、お掃除に集中する姿が見られました。ピカピカのお部屋で食べた給食は、「最高！」とお話する声を聞こえました。何事にも一生懸命素敵ですね。

・休み中にインフルエンザに感染した方は、担任に必ずご報告ください。インフルエンザ後の登園には、医師の意見書が必要になります。

・お忙しい中、個人面談の時間を作っていただき、ご協力ありがとうございました。気になることありましたら、いつでもお声掛けください。今後もよろしくお祈いします。

・1月25日(土)懇談会を予定しています。詳細は後日お知らせします。